学校番号	416

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)実用書道	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	自主制作教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常生活の書効用、文字及び書の伝統と文化について理解し、基礎知識を身につけます。
・生活慣習に触れることで日本の風習を身につけ目的や用途に即した表現を理解することをめざします。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】

書の表現方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書写能力の向上を図るために文字の構成を理解し、身に付けている。 ・生活慣習に触れることで、日本の風習を身に付け理解している。 ・目的や用途に即した表現をする基本となる形式や技能を理解し身に付けている。	・生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって深く捉えている。 ・書を通して生活に密着した表現を工夫している。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	書に親しむ	・筆ペンを用いて住所、氏名を学習する。	a:用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 a:線質、字形、構成等の要素について理解している。 b:字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想している。 c:書の特質に基づく表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察 振り返り プリント
	文字の造形について	・美しい文字を書くために文字の構成を学習する。	a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 b:漢字の字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式について構想し工夫している。 c:書のよさ美しさを感受学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察 振り返り プリント
	生活の中の書Ⅰ	・暑中見舞いの制作 ・葉書の書き方や実用的な表現形式を身につける。	a:用具・用材の特徴と表現効果と関わりについて理解している。 a:目的や用途に即した効果的な表現の技能、漢字と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。 b:生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察 振り返り プリント

	硬筆	・硬筆展に出品する。	a:用具・用材の特徴と表現効果と関わりについて理解している。 a:目的や用途に即した効果的な表現の技能、漢字と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。 b:漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察
2学期	暮らしの中の書Ⅱ	・生活に密着した書を学ぶ。 ・熨斗についての学習をする。 ・年賀状の制作 ・手紙の書式を学習する。	a:用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。: a:目的や用途に即した効果的な表現の技能を身につける。 b:文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 b:生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:自身の意図に基づく表現、書の特質に基づく幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察 振り返りプリント
3学期	漢字の書・漢字や仮名交じりの書	・書初作品制作。 ・座右の銘を書く。	a:用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風に即した用筆・運筆との関わりについて理解している a:漢字の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、漢字の書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 a:用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 a:目的や用途に即した表現技能、漢字と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。	作品	プリント	観察

			b:漢字の書の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 b:漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 b:創造された作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:自身の意図に基づく表現、漢字の書の特質に基づく表現をする幅広い学習活動に主体的に取り組もうとしている。 c：漢字の書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 c:自身の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の特質に基づく表現をする幅広い学習活動に主体的に取り組もうとしている。 c:漢字仮名交じりの書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。味わって深く捉えている。	作品	プリント	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度